

# 東武鉄道 ED47形電気機関車

1950年東芝製の機関車

戦後の各私鉄に現れた半流線型・デッキ付のBB電機のひとつで、小田急、神戸電鉄、大井川鉄道などに同系機がある

大量の貨物輸送を古典蒸機の牽引でまかなってきた東武が、電機の大々的な採用へ進む基礎となったロコ

後年、本機を発展・改良した電機が続々と登場して、老蒸機にかわっていった

輛数3輛、のち形式をED5000と改めた

